

22

編集したデバイスのデータを 戻したい！

22.1	編集したデータを接続機器に戻してみよう！	22-2
22.2	設定ガイド	22-4

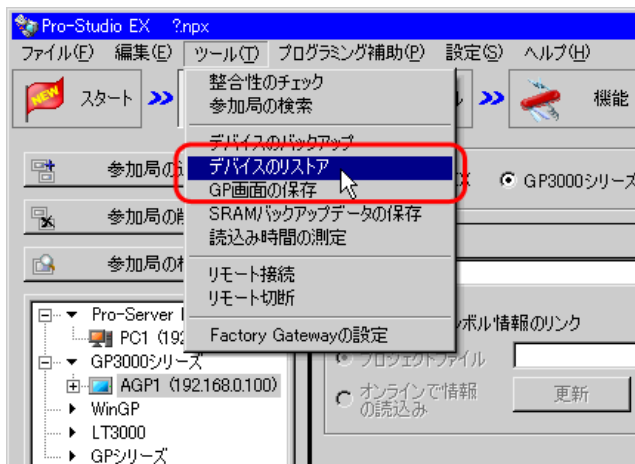
22.1 編集したデータを接続機器に戻してみよう！

編集したデバイスデータを、元のデバイスに戻すことができます。(リストア)

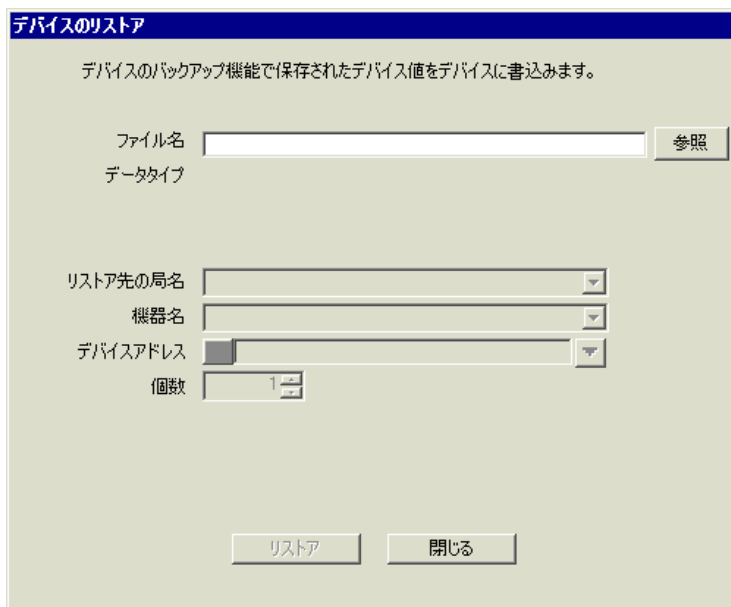
MEMO

- ・ リストアは、連続したデバイスデータが対象となります。
- ・ デバイスデータのバックアップについては、前項の「第 21 章 現状のデバイスのデータを編集したい!」をご覧ください。

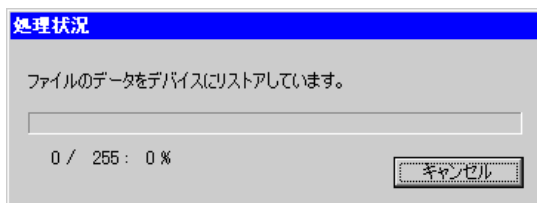
1 メニューバーの [ツール] から、[デバイスのリストア] をクリックします。



2 「デバイスのリストア」画面の各項目を設定し、[リストア] ボタンをクリックします。



「処理状況」画面が表示され、リストア処理の経過が表示されます。



MEMO ・「デバイスのリストア」画面で設定した内容が正しくない場合、以下のメッセージが表示されます。

メッセージの内容	対処方法
ビット型のシンボルはビット型以外のデータのリストアには指定できません。	[デバイスアドレス] にビット型のシンボルを設定している場合、ビット型以外のデータをリストアすることはできません。[デバイスアドレス] にビット型以外のシンボルを設定し直してから、リストアを実行してください。
ビット型以外のシンボルはビット型のデータのリストアには指定できません。	[デバイスアドレス] にビット型以外のシンボルを設定している場合、ビット型のデータをリストアすることはできません。[デバイスアドレス] にビット型のシンボルを設定し直してから、リストアを実行してください。
指定したファイルは不正です。	[ファイル名] に、旧バージョン (V4.0) の『Pro-Server』でビット型のデータをバックアップしたファイルを設定すると、リストアは実行できません。[ファイル名] に、別のファイルを設定し直してから、リストアを実行してください。
リストアするデータの個数が不正です。	リストアするデバイスの個数を最大個数内におさめ、リストアを再度実行してください。リストアできるデバイスの最大個数は、そのデバイスのデータタイプなどにより異なります。
デバイスアドレスが不正です。またはデータタイプをサポートしていません。	[デバイスアドレス] をアクセス可能なデバイスアドレスまたはシンボルに設定してからリストアを再度実行してください。

データが正常にリストアされると、「デバイスのリストアは正常に終了しました。」というメッセージが表示されます。

[OK] ボタンをクリックすると、処理を終了します。



22.2 設定ガイド

デバイスのリストア

デバイスのバックアップ機能で保存されたデバイス値をデバイスに書き込みます。

ファイル名

データタイプ

リストア先の局名

機器名

デバイスアドレス

個数

設定項目	設定内容
ファイル名	デバイスデータがバックアップされているファイル名を設定します。 [参照] ボタンをクリックしてファイルを指定するか、直接入力します。

設定項目	設定内容																																																									
データタイプ	<p>[ファイル名] で設定したデータファイルに対応したデータタイプが、下表のように表示されます。</p>																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="406 274 581 359">ファイル フォーマット</th> <th data-bbox="581 274 728 359">データ タイプ</th> <th data-bbox="728 274 941 359">書き込み形式</th> <th data-bbox="941 274 1232 359">表示</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="406 359 581 629" rowspan="6">BIN</td> <td data-bbox="581 359 728 401">ビット</td> <td data-bbox="728 359 941 401">-</td> <td data-bbox="941 359 1232 401">ビット</td> </tr> <tr> <td data-bbox="581 401 728 444">8 ビット</td> <td data-bbox="728 401 941 444">-</td> <td data-bbox="941 401 1232 444">8 ビット</td> </tr> <tr> <td data-bbox="581 444 728 486">16 ビット</td> <td data-bbox="728 444 941 486">-</td> <td data-bbox="941 444 1232 486">16 ビット</td> </tr> <tr> <td data-bbox="581 486 728 529">32 ビット</td> <td data-bbox="728 486 941 529">-</td> <td data-bbox="941 486 1232 529">32 ビット</td> </tr> <tr> <td data-bbox="581 529 728 571">64 ビット</td> <td data-bbox="728 529 941 571">-</td> <td data-bbox="941 529 1232 571">64 ビット</td> </tr> <tr> <td data-bbox="581 571 728 629">文字列</td> <td data-bbox="728 571 941 629">-</td> <td data-bbox="941 571 1232 629">文字列</td> </tr> <tr> <td data-bbox="406 629 581 1263" rowspan="14">CSV</td> <td data-bbox="581 629 728 672">ビット</td> <td data-bbox="728 629 941 672">-</td> <td data-bbox="941 629 1232 672">ビット</td> </tr> <tr> <td data-bbox="581 672 728 807" rowspan="3">8 ビット</td> <td data-bbox="728 672 941 714">符号なし 10 進</td> <td data-bbox="941 672 1232 714">8 ビット 符号なし 10 進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="728 714 941 757">符号あり 10 進</td> <td data-bbox="941 714 1232 757">8 ビット 符号あり 10 進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="728 757 941 807">16 進</td> <td data-bbox="941 757 1232 807">8 ビット 16 進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="581 807 728 942" rowspan="3">16 ビット</td> <td data-bbox="728 807 941 850">符号なし 10 進</td> <td data-bbox="941 807 1232 850">16 ビット 符号なし 10 進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="728 850 941 892">符号あり 10 進</td> <td data-bbox="941 850 1232 892">16 ビット 符号あり 10 進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="728 892 941 942">16 進</td> <td data-bbox="941 892 1232 942">16 ビット 16 進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="581 942 728 1078" rowspan="3">32 ビット</td> <td data-bbox="728 942 941 985">符号なし 10 進</td> <td data-bbox="941 942 1232 985">32 ビット 符号なし 10 進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="728 985 941 1027">符号あり 10 進</td> <td data-bbox="941 985 1232 1027">32 ビット 符号あり 10 進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="728 1027 941 1078">16 進</td> <td data-bbox="941 1027 1232 1078">32 ビット 16 進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="581 1078 728 1213" rowspan="3">64 ビット</td> <td data-bbox="728 1078 941 1120">符号なし 10 進</td> <td data-bbox="941 1078 1232 1120">64 ビット 符号なし 10 進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="728 1120 941 1163">符号あり 10 進</td> <td data-bbox="941 1120 1232 1163">64 ビット 符号あり 10 進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="728 1163 941 1213">16 進</td> <td data-bbox="941 1163 1232 1213">64 ビット 16 進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="581 1213 728 1263">文字列</td> <td data-bbox="728 1213 941 1263">-</td> <td data-bbox="941 1213 1232 1263">文字列</td> </tr> </tbody> </table>	ファイル フォーマット	データ タイプ	書き込み形式	表示	BIN	ビット	-	ビット	8 ビット	-	8 ビット	16 ビット	-	16 ビット	32 ビット	-	32 ビット	64 ビット	-	64 ビット	文字列	-	文字列	CSV	ビット	-	ビット	8 ビット	符号なし 10 進	8 ビット 符号なし 10 進	符号あり 10 進	8 ビット 符号あり 10 進	16 進	8 ビット 16 進	16 ビット	符号なし 10 進	16 ビット 符号なし 10 進	符号あり 10 進	16 ビット 符号あり 10 進	16 進	16 ビット 16 進	32 ビット	符号なし 10 進	32 ビット 符号なし 10 進	符号あり 10 進	32 ビット 符号あり 10 進	16 進	32 ビット 16 進	64 ビット	符号なし 10 進	64 ビット 符号なし 10 進	符号あり 10 進	64 ビット 符号あり 10 進	16 進	64 ビット 16 進	文字列	-
ファイル フォーマット	データ タイプ	書き込み形式	表示																																																							
BIN	ビット	-	ビット																																																							
	8 ビット	-	8 ビット																																																							
	16 ビット	-	16 ビット																																																							
	32 ビット	-	32 ビット																																																							
	64 ビット	-	64 ビット																																																							
	文字列	-	文字列																																																							
CSV	ビット	-	ビット																																																							
	8 ビット	符号なし 10 進	8 ビット 符号なし 10 進																																																							
		符号あり 10 進	8 ビット 符号あり 10 進																																																							
		16 進	8 ビット 16 進																																																							
	16 ビット	符号なし 10 進	16 ビット 符号なし 10 進																																																							
		符号あり 10 進	16 ビット 符号あり 10 進																																																							
		16 進	16 ビット 16 進																																																							
	32 ビット	符号なし 10 進	32 ビット 符号なし 10 進																																																							
		符号あり 10 進	32 ビット 符号あり 10 進																																																							
		16 進	32 ビット 16 進																																																							
	64 ビット	符号なし 10 進	64 ビット 符号なし 10 進																																																							
		符号あり 10 進	64 ビット 符号あり 10 進																																																							
		16 進	64 ビット 16 進																																																							
	文字列	-	文字列																																																							
<p>MEMO</p> <ul style="list-style-type: none"> データタイプが [文字列] の CSV ファイルをリストアする場合、書き込む文字列の文字数が書き込み先デバイスのサイズより小さいときは NULL が補完されます。文字数が書き込み先デバイスのサイズを超えている場合はリストアできません。 																																																										
リストア先の局名	<p>リストア先の参加局を選択します。 リストには、ロード中のネットワークプロジェクトファイルに登録されている参加局が表示されます。</p>																																																									
機器名	<p>リストア先の接続機器を選択します。</p>																																																									
デバイスアドレス	<p>リストア先の先頭となるデバイスアドレス（またはシンボル）を入力します。初期状態では、[ファイル名] 設定時に、そのファイルに保存されている先頭アドレスが表示されています。</p>																																																									
個数	<p>リストアするデバイスの個数を入力します。 初期状態では、[ファイル名] 設定時に、そのファイルに保存されているデータの個数が表示されています。</p>																																																									

